

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績及び効果検証

No.	事業名	事業の概要 (実施計画書より抜粋) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	実施内容	事業実施による効果	総事業費	補助対象事業費				
						国庫補助額	交付金充当経費	起債額	その他 (一般税源等)	
1	地域への誘客促進や地場製品の消費拡大による地域活性化事業	①新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、地場産品等のインターネットによる販売体制の確立やキャッシュレスなどのデジタル技術の活用など、令和2年度に開設したインターネット通販サイトを継続的に運営することで、地域における人やモノの流れを取り戻すとともに、賑わいのある地域の創生を加速することを目的とする。 ②委託事業で実施し、インターネット通販サイトの運営に要する経費等に充当する。	・令和3年度は、通販サイト参加事業者が実施する販売促進(割引や送料等)の支援を行った。	継続したインターネット販売体制により、感染症の影響にかかわらず買い物ができる環境を整備できた。 また、販売促進に関する支援を行うことで、町外からの購入者も増加し、感染症の影響を受ける町内事業者の事業継続と雇用の維持を図ることができた。	4,651,900	4,651,900	0	3,300,000	0	1,351,900
2	中小事業者等事業継続支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に伴い、経済活動に大きな打撃を受けている事業者を支援することを目的とする。 ②給付金事業については、事業所の規模(宿泊事業所:宿泊室数・従業員数、交通事業所:保有車両台数)に応じた給付金の支給に要する経費に充当する。	・令和2年度に引き続き、感染症の影響が大きかった町内の宿泊事業者と交通事業者について、それぞれ事業者の規模に応じて給付金を交付した。 ○交付事業者数 15事業者	外出の制限等により、直接的に大きな影響がある町内宿泊事業者と交通事業者等に対して給付金を支給することにより、町内事業者の事業継続支援をすることができた。	15,546,600	15,546,600	0	15,421,000	0	125,600
3	子育て世帯への臨時特別給付金事業	①新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶなかで子どもたちを力強く支援し、その未来を拓く観点から子育て世帯への支援金を交付する。 ②対象世帯に対する給付金の支給に要する経費に充当。	・国の子育て世帯への臨時給付金において所得制限等で対象とならない子育て世帯に対し、児童一人あたり10万円を交付した。 ○交付世帯数 30世帯 ○対象児童数 52名	国の臨時給付金の対象とならない世帯も町独自に対象としたことで、町内すべての子育て世帯に公平に支援をすることができた。	5,200,000	5,200,000	0	4,000,000	0	1,200,000
4	灯油・ガス助成券交付事業	①灯油等燃料費高騰の負担軽減を図るため、生活者に対し灯油・ガス助成券を交付する。 ②灯油・ガス助成券の印刷、発送等に要する経費に充当。	・住民税非課税世帯、所得急変世帯を対象として、1世帯あたり5千円の灯油・ガス助成券を交付した。 ○交付世帯数 1,042世帯(うち利用998世帯)	年間で最も使用量が増える冬場の灯油・ガス助成を行うことで、燃料費の高騰により影響を大きく受ける住民税非課税世帯の生活を支援することができた。	5,381,322	5,381,322	0	3,147,000	0	2,234,322

5	学校保健特別対策事業費補助金(学校等における感染症対策等支援事業)	(学校等における感染症対策等支援事業) ①学校における感染症対策等への支援及び子供たちの学習保障の取り組みへの支援を図ることを目的とする。 ②学校における感染症対策に要する費用及び継続的な学習支援に要する経費に充当。	・令和2年度に引き続き、町内小中学校において、非接触式体温計、アルコールディスペンサー、飛沫防止パーテーション、消毒用アルコール、消毒作業用ゴム手袋、教室等換気用送風機等の感染症対策用の備品や、コロナ禍における学習機会を確保するための教材等を購入した。	備品の購入により、学校内での感染症対策を強化することができ、子どもたちが安心して学習するための環境を整えたことで、子どもたち一人一人の学習機会を支援することができた。	7,813,540	7,813,540	3,825,000	3,825,000	0	163,540
6	学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①学校における感染症対策等への支援及び子供たちの学習保障の取り組みへの支援を図ることを目的とする。 ②学校における感染症対策に要する費用及び継続的な学習支援に要する経費に充当。	・令和2年度に引き続き、町内小中学校において、アルコールディスペンサー、CO2モニター、消毒除菌用品、使い捨て手袋等、学校における感染症対策に必要な備品や、コロナ禍における学習機会を確保するための教材等を購入した。		872,469	872,469	400,000	300,000	0	172,469
7	疾病予防対策事業費等補助金(高齢者等への検査助成事業)	(新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業) ①重症化リスクの高い一定の高齢者や基礎疾患を有する者のうち、希望者に検査を実施することで、重症者の増加を抑制することを目的とする。 ②高齢者等に対するPCR検査費用に充当。	・65歳以上の高齢者及び重症化リスクのある基礎疾患を有する者を対象として、PCR検査を実施した者に対して一人2万円を上限として検査費用を支援した。 ○検査費用支援者数 31名	PCR検査費用の支援を行うことで、重症化リスクが高いとされる高齢者等の不安払拭につながったとともに、重症者の増加を抑制することができた。	620,000	620,000	0	300,000	0	320,000
合計					40,085,831	40,085,831	4,225,000	30,293,000	0	5,567,831